

主題科目「国際研修」「後期国際研修」 全体ガイダンス(2020年度Sセメ)

Thematic Studies: Global Praxis, Global Praxis
(Advanced)
General Guidance



- 国際研修担当教員

岩原紘伊(国際交流センター特任講師)

Hiroi Iwahara (project lecturer@ Globalization Office)

- 本全体ガイダンスについての問い合わせ先

E-mail: hiwahara[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp

グローバル化ゼーションオフィス: KOMCEE West 21 BF1

<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/>(グローバル駒場ウェブサイト)

- 各研修について

担当教員へ問い合わせ(シラバスに連絡先は記載されている)

2020年度Sセメの国際研修について

- 教養学部より当面の間すべての海外への渡航について一律、原則として中止（2020年4月17日現在、2020年4月2日に学生・教職員へ通知）。
- 現段階：海外渡航を伴う国際研修は実施できない。
- 不開講・Aセメへの延期・国内においての代替授業（研修）の実施等、各研修において異なる対応がされる可能性がある。
- 不開講を本日までに決定している研修はないが、各自履修を希望する国際研修の担当教員と連絡を取れるようにしておくこと。

コース概要 General course information

国際研修の主旨：

- 異なる言語・文化の環境に触れ、国際交流の現場を体験し、グローバルな視野を養う機会を得る。
- 学生にとっての初めての海外経験を後押しする科目。
- 進んで自分の視野を開こうとする学生の積極的な参加姿勢が望まれる。
- 受講にあたっては海外経験の有無は問わない。

主なコースの種類：

- 海外での**学びの経験が単位として認定**される。
 - ① 海外の学生との合同演習などを含む短期の海外研修
 - ② 海外教育機関との海外での共同プログラム
 - ③ 海外の学生との日本国内での研修
 - ④ 海外の教育機関が提供するプログラムを利用した研修

過去の国際研修:

2019年度Sセメスター

| 講義題目 | 研修地 | 実施時期 | 対象者 |
|-----------------------|--------|--------|---------------|
| ボン大学ドイツ語サマースクール | ドイツ | 8-9月 | 前期課程生 |
| イタリアで考古学を体験する | イタリア | 9月 | 前期・後期課程生・大学院生 |
| ソウル大学校韓国語研修サマープログラム | 韓国 | 8-9月 | 前期・後期課程生 |
| TLPフランス語夏季研修 | フランス | 8月か9月 | 前期課程生 |
| 国際人道法ロールプレイ | マレーシア | 9月-10月 | 前期・後期課程生・大学院生 |
| グローバルガバナンスにおけるEUと東アジア | ドイツ | 8月 | 前期・後期課程生・大学院生 |
| UTSIP Kashiwa | 柏キャンパス | 6-8月 | 前期課程生 |

2020年度Sセメスターの国際研修(1)

| 講義題目 | 研修地 | 実施時期 | 対象者 |
|--------------------------------------|------|-----------|----------|
| ボン大学ドイツ語サマースクール | ドイツ | 8月中旬—9月上旬 | 前期課程生 |
| イタリアで考古学を体験する | イタリア | 9月 | 前期・後期課程生 |
| ソウル大学校韓国語研修サマープログラム | 韓国 | 8月 | 前期・後期課程生 |
| TLPフランス語夏季研修 | フランス | 8月下旬—9月中旬 | 前期課程生 |
| 南京中国語サマースクール | 中国 | 8月 | 前期課程生 |
| 素粒子物理実験の最前線と、それが社会にもたらすものをCERNで見つけよう | スイス | 9月 | 前期課程生 |

2020年度Sセメスターの国際研修(2)

| 講義題目 | 研修地 | 実施時期 | 対象者 |
|--------------------------------|--------|------|----------------------------------|
| フィールドワークを通じて考えるインドネシアの環境と生活 | インドネシア | 9月 | 前期・後期課程生(後期課程生については条件あり) |
| スペイン語TLP研修 | メキシコ | 9月 | 前期課程生(TLP 2年次学生のみ) |
| 後期国際研修(Japan in Today's World) | 日本 | 7月 | 後期課程生(詳細はシラバスを確認の上、担当教員に確認して下さい) |

※「平和のために東大生ができること」Aセメに国際研修を実施の可能性

ガイダンス予定

- ①ボン大学ドイツ語サマースクール:TLP生のみ
- ②イタリアで考古学を体験する:5月11日(水)昼休み
- ③ソウル大学校韓国語サマープログラム:特に行わないが、韓国朝鮮語部会HPにて随時情報を提示
- ④TLPフランス語夏季研修:TLP生のみ
- ⑤南京中国語サマースクール:東京大学リベラルアーツ・プログラムを参照
- ⑥素粒子物理実験の最前線と、それが社会にもたらすものを CERN で見つけよう:シラバスを参照のこと
- ⑦フィールドワークを通じて考えるインドネシアの環境と生活:4月17日(金)12:10~
- ⑧スペイン語TLP研修:TLP生のみ
- ⑨後期国際研修(Japan in Today's World):シラバスを参照のこと

注意事項

履修に関する注意事項

- ◆ 国際研修:「外国の観光を楽しみたいという人のコースではない」
 - ✖ 現地の学生が街を紹介すべきだ。
 - ✖ 現地の学生が車を運転してくれるべきだ。
 - ✖ 現地の学生がフレンドリーに話してくれるべきだ。
 - ✖ 先生が現地の学生と仲良くなれるよう調整すべきだ。

渡航と現地での注意

- 海外旅行保険の加入は必須である。クレジットカード付帯の海外旅行保険は不可
- 現地集合、現地解散は理由を問わず不可(危機管理上の理由から・だれが・どこに・いつまでいるという確認が煩雑になる)
- 年齢、授業内容、現地の法規に関わらず、飲酒は不可(「国際研修」は授業である)。
- 世界情勢によって急な中止もありうる(2015年度・2019年度は直前に中止になった研修あり)。適切な方法で返金がなされるが、全額は返ってこない。
- 自ら積極的に現地の学生や人々と交流を持とうとすること(旅行客ではない。待っていても誰もあなたのことを気に留めない)。
- 研修参加中は安全管理上の理由から担当教職員の指示に従わなければならない(誓約書に誤った名前を記載したなどの言い訳は許されない)。

履修上の注意

- 新型コロナウイルス感染拡大のために、不開講・Aセメへの延長・代替授業の実施が行われる可能性が高い。
- 開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に登録・公開される見込みが高いため、留意すること。
- 参加者の選抜を行ったり、ある水準以上の語学力を求めたりする場合がある。
- 学生が負担する費用は、授業により異なる。奨学金の受給も同様である。
- 研修のため海外に渡航する前に事前講義が実施される授業や、他の科目の履修が条件とされる授業もある。
- 履修科目登録期間後に選抜の結果が発表される授業もある。(その場合、「履修科目確認・訂正期間」に修正する)
- 興味のある研修の個別のガイダンスにも参加すること。

旅費概算

●行先・企画によって異なる：20万円から30万円

例①)「素粒子物理実験の最前線と、それが社会にもたらすものを CERN で見つけよう」

:約22万円(航空運賃、宿泊費、滞在費等)

例②)「フィールドワークを通じて考えるインドネシアの環境と生活」:約22万円
(航空運賃、現地宿泊費、現地交通費、滞在費等)

※加えて海外旅行保険(1万から1万5000円程度)

※各研修では奨学金が設定されている場合がある。

評価方法

● 以下のような様々な方法で評価が行われている。

- ・ 口頭発表
- ・ レポート
- ・ 小テスト
- ・ 授業参加等の総合評価
- ・ 講義への貢献
- ・ ブログ報告

単位取得までのおおよその流れ

